

会長挨拶

この度、田中会長(空)の後を受け継ぎ、北斗会(7期生会)会長を仰せつかりました杉田明傑です。満州琿春生まれ、大分県出身、陸、機械7班、剣道部です。よろしくお願いいたします。



ご承知の通り、本会は令和7年7月7日をもって解散することが既に決まっています。

顧みれば60年余、楨校長が言われた「大いなる精神は静かに忍耐する」日々は決して短くなかった気がします。同期生一同、互いに切磋琢磨し協力し合ってそれぞれの場所で国家社会のために聊かでも貢献する事ができたとすればこれ以上の誇りはないものと密かに思っています。一方、これまでの間、約27%に当たる130名の同期生が職に殉じあるいは病に倒れる等、幽冥境が異なったことは真に残念であり、改めて哀悼の意を表したいと思えます。

解散を2年後に控え、新たな事業を起こす余地はほとんどなくなりましたが最後のタスキを受け取りました私ども役員一同、有終の美を飾るべく、微力ながら奉公させていただきたいと思っています。コロナ禍で中断していた7月の総会及び東部支部の1水会も再開するとともに好評のホームページを通じて、動向を知り合い、人生百年時代と言われる今日、お互いに元気を分かち合いたいものです。

申し受けました若干の資産は、努めて還元を図るとともに、残額は先輩期に倣って母校の発展と後輩の活動に寄与する等、有意義な活用を検討していきたいと思っています。

諸兄のご協力とご健勝を祈念し就任の挨拶とさせていただきます。